

チャレンジ

福島市立庭坂小学校第6学年通信

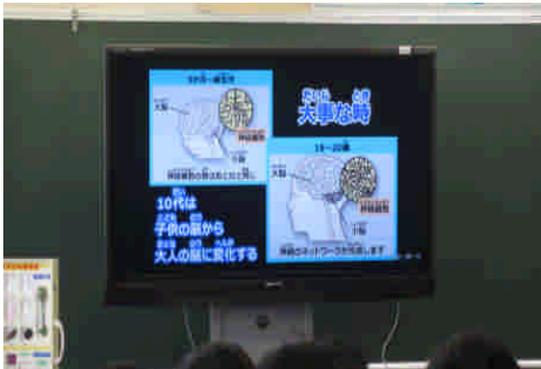
平成28年 2月10日

薬物乱用防止授業

1月29日（金）に福島中央ライオンズクラブの方においでいただき、薬物乱用防止の目的と意味について授業を行っていただき、薬物乱用の危険性やその害について教えていただきました。子供たちも薬物の危険性を学習し、薬物乱用は、絶対にやってはいけないと心に誓っていました。



危険ドラッグは、「ハーブ」「お香」「アロマ」などと称して販売されています。危険ドラッグに添加されている物質は、身体にどんな影響があるのか分からない物質がほとんどで、決して、覚醒剤や大麻よりも、脳や身体に対する危険性が低いわけではないと教わり、危険ドラッグは文字通り危険なものだと知りました。



また、シンナーを乱用すると、脳がおかされ、幻覚や妄想が引き起こされたり、視力や聴力が低下することが少なくありません。また、歯がぼろぼろになったり、末梢神経障害により手足のしびれや筋肉の萎縮が起こることもあります。腎臓や肝臓など、内臓器官も障害を受け、急性中毒により死に至ることもあり、乱用をすると、心と体の健全な発達が妨げられるなど、薬物についての知識を教えていただきました。